



平成 27 年 4 月 27 日

各 位

東京都港区西新橋一丁目 6 番 21 号
 インヴァスト証券株式会社
 代表取締役社長 川路 猛
 (JASDAQ コード : 8709)
 問合せ先 : 執行役員 田村 信司
 (TEL 03-3595-4133)

平成 27 年 3 月期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) の業績見通しと前期実績との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期の業績見通しと前期実績との差異

(1) 連結

(単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A) (平 成 26 年 3 月 期)	4,213	193	264	3,931	645 円 15 銭
当 期 業 績 見 通 し (B) (平 成 27 年 3 月 期)	3,474	△120	△74	475	81 円 51 銭
増 減 額 (B - A)	△738	△313	△339	△3,456	—
増 減 率 (%)	△17.5	—	—	△87.9	—

(2) 個別

(単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A) (平 成 26 年 3 月 期)	4,165	461	544	4,212	691 円 19 銭
当 期 業 績 見 通 し (B) (平 成 27 年 3 月 期)	3,174	122	157	707	121 円 37 銭
増 減 額 (B - A)	△991	△339	△387	△3,504	—
増 減 率 (%)	△23.8	△73.6	△71.1	△83.2	—

2. 差異が生じた理由

(1) 連結

当期におきましては、新サービス「トライオートFX」の総口座数がサービス開始後、約11ヶ月で2万件を突破し、FX自動売買サービス「シストレ24」の総口座数も7万件を突破する等、店頭FX事業が順調に拡大いたしました。

オーストラリア連結子会社Invast Financial Services Pty Ltd. (IFS)においても、店頭FX事業を中心としたサービスを積極的に展開し、現在の顧客層は国内に留まらず、世界中に拡大しております。

しかしながら、当期前半の外国為替相場は変動が乏しく、前期と比較して取引量が大幅に減少したため、秋以降は円安相場により活況を取り戻したものの、前半の膠着相場による影響を補うには至らず、営業収益が伸び悩みました。

一方で、IFSの事業基盤の拡大のため引き続き、先行投資を行う必要があったこと等から、販売費・一般管理費は前期並みとなったため、営業損失1億20百万円、経常損失74百万円となりましたが、当期において保有する投資有価証券の売却を行ったことにより、10億51百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上したため、当期純利益は4億75百万円となる見込みです。

また、前期においては、投資有価証券売却益を38億25百万円計上しているため、前期実績と比較し、当期純利益が大きく減少しております。

(2) 個別

上記、連結業績見通しと前期実績との差異が生じた理由に記載のとおり、外国為替相場の変動が乏しく、取引量が減少したことにより、営業収益、営業利益及び経常利益が前期を下回る結果となりました。

また、連結業績と同様に、前期ほどの投資有価証券売却益を計上していないため、当期純利益も減少しております。

(注) 本資料中の数値については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。数値には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性がございます。

以上